

2025 年度 一般選抜（3 教科）出題意図

1 試験日 2026 年 2 月 5 日、6 日、7 日、8 日

2 科目 国語（現代文・古文・漢文）

3 出題意図

<現代文>

社会・文化・歴史などさまざまな分野の評論文を中心に、文章を正しく読み取り、論理的に把握し、解答できる能力を総合的に問います。

設問については、おおむね以下のような内容を問います。

- ・ 空欄補充

接続詞や形容詞など、日本語を文法的に把握できているかを問います。

- ・ 空欄補充

慣用句や故事成語など、従来の日本語の表現を理解できるかどうかを問います。

- ・ 文章の内容の理解

重要な箇所に傍線を施し、その意味をテキストの文脈に沿って理解できているかを問います。

- ・ 漢字

漢字を正しく読んで理解できているかを問います。

<古文>

古代から近世にかけての古文を読む能力、さらにはそれに関する設問に適切に答えられる能力を、総合的に問います。

まず、文章については、物語、日記、説話、あるいは和歌や俳諧など、ジャンル、時代を問わず出題します。

次に、設問については、おおむね以下のような内容を問います。

- ・ 古文単語の意味

辞書的な意味はもちろんですが、文脈に沿った理解ができなければなりません。

- ・ 文法や敬語の知識

品詞分解をはじめ、助詞・助動詞の意味や活用、あるいは敬語の種類、敬意の方向など、基本的な内容を問います。

- ・ 空欄補充

前後の文脈から推測できる語句を判断できるかどうかを問います。

- ・ 文章の意味

現代語訳をはじめ、文の主旨、作者・登場人物の気持ち・意図など、様々な観点から質問

します。

- ・文学史

作者や成立年代、あるいはジャンルなどを様々な形で問います。

<漢文>2月5日のみ試験実施

一般選抜では、中国文学科を志望する生徒には、中国文学科での学びに必要な科目である、漢文を出題しています。漢文特有の単語、基本的な文法問題のほか、書き下し文、返り点のルール、現代語訳、文章全体を通した内容理解等について出題し、基本的な漢文の能力を問います。

以上